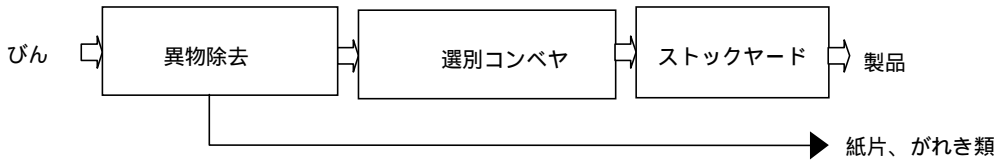
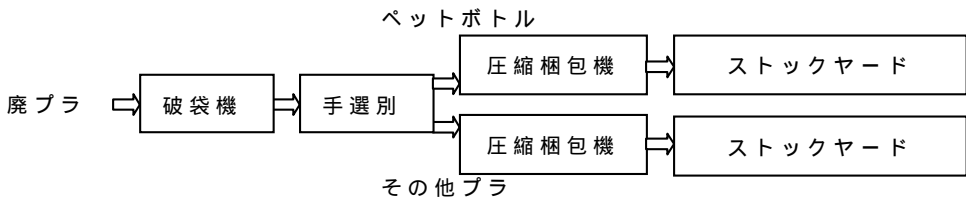


### 3. 廃棄物処理施設の代表例

施設種類	施設の概要	処理フローの例
焼却施設	<p>廃棄物を焼却することにより減容化し、腐敗し易い有機物質を衛生的に処理するための施設である。</p>	
最終処分場	<p>廃棄物の埋立処分を行う施設である。浸出水や保有水によって公共水域及び地下水を汚染しないよう処理施設の設置や遮水工の実施等必要な処置をとっている。</p>	
粗大ごみ処理施設	<p>粗大ごみを選別・破碎し、鉄くず等の資源物を回収する施設である。残渣物は資源化不可能な性状のプラスチックや金属類等で、業者委託し焼却や埋立処分等を行っている。</p>	
廃プラスチックの破碎施設	<p>廃プラを選別・破碎する施設である。破碎物の使用目的に応じPVC等を選別している場合がある。また、鉄類は選別し、資源化する。</p>	

施設種類	施設の概要	処理フローの例
ガラスびんの選別施設	ガラスびんから異物を除去し、色別に選別する施設である。がれき類等の不適物は埋立処理等を行っている。	
ペットボトルの圧縮施設	ペットボトルを圧縮する施設である。その他プラと同時に入れる場合は、選別工程も入る。	
エコセメント製造施設	焼却灰、ばいじんを鉄原料、石膏、石灰石等と調合、焼成し、セメントを製造する施設である。鉄屑は工程中で除去され、売却される。	